

メンバー活動報告

みんなで手をつなごう 未来の福祉フェスタ UniWave 2024 In 埼玉・宮代 開催



11月23日・24日 埼玉県宮代町の日本工業大学において、埼玉:武井工務店 塚匠建設 トヨタ建設 白石工務店 東京都:東京商工社の5社合同で、福祉フェスタを開催しました。協賛企業の TOTO LIXIL たすかるの他、衣食住に関わる14社の企業が出展。朝日新聞の埼玉版にも取り上げてもらい、両日で147組ものご来場で、大盛況に開催することが出来ました。

今年の CRS 全国大会のスケジュールにも組み込まれている 子どものための福祉機器展～キッズフェスタ～それを北関東にも広げたい。そんな白石代表理事の思いが医療的ケア児の会に伝わり、いつか合同でイベントができれば・・・と話していたところ8月に急遽会場が借りられることに。開催まで2ヶ月程しかない中、出展企業を募り、何度も ZOOM 会議をし急ピッチで準備を進めました。いったいどれだけの来場者があるか全く予測ができなかったのですが、チラシが完成し、事前登録を開始すると、どんどん数が増えていき、主催者である私たちが一番ビックリするといううれしい展開となりました。



室内展示会場 衣食 排泄関連 装具 住宅関連とコンパクトながら様々な物が並びました



屋外展示会場 福祉車両



セミナー会場



遊びのコーナー



遊びのコーナー

セミナーは、防災と排泄。そして、CRSの全国大会でもご講演頂いたアクセスエールの松尾さんにスイッチについてお話しいただきました。当事者の会の発案で設けた遊びのコーナーは大盛況。初日にはプラネタリウムもあり、一日中賑やかでした。

本当に時間のない中での準備でどうなることかと不安ばかりでしたが、日頃から連携を図っている主催者メンバーの底力で、ご来場者様はもとより、出展企業さんからも高評価を頂き「ずっと続けて欲しい」「他県でも開催してほしい」などのお声をたくさんいただくことが出来ました。埼玉から始まったこのイベント。継続して開催するのみならず、新たな CRS の取り組みとして全国に広めていきたいと思ひます。



CRSメンバーと出展企業さんとの集合写真